

若手研究者が活躍する時代への転換を！

～もうノーベル賞は生まれない！？科学を滅ぼす今の日本の政治経済
転換の道は何か？ここにその方向を提示しともに考える～

◎市民と科学者の夕べ (19日(金) 18:30～20:30)

「気候変化問題を考える市民と科学者の夕べーCOP16にのぞむー」

◎記念講演 (20日(土) 9:30～12:00)

「科学が政治を動かす時代」(川崎健・東北大名誉教授)

◎分科会 (20日～21日)

「魯迅と仙台」

「言語学は科学か？」

「複雑系科学と現代唯物論」

「多様な学術・大学問題とその根源」

「男女共同参画はどこまで進んだか」

「日本の科学・技術の現状とロマンを語る Part3」

「今、院生が求めているもの～院生のリアルからの提言～ part2」

「ネオリベラリズムとグローバル化についての学際的検討」

写真提供 JAXA

☆他にも魅力ある21の分科会

☆参加費(予稿集を含む): 学生・院生 1,000円, 一般 4,500円・一般1日参加 2,500円
事前申込の場合はいずれも500円割引

日本科学者会議

第18回総合学術研究集会(於宮城)

基本テーマ 21世紀:人類史の転換期における科学の役割
～多様性と普遍性の矛盾を考える～

開催日時: 2010年11月19日(金)～21日(日)

開催場所: KKRホテル仙台(宮城県仙台市青葉区錦町)

このビラに関する詳細ならびにお問い合わせは下記の連絡先までお願いします。

E-mail: i-shimada@ttm-jcom.home.ne.jp (嶋田・実行委員)

Vernunftigkeit@yahoo.co.jp (色摩・院生分科会責任者)